

【学校だより】

南アルプス市立 小中一貫校 芦安小学校



芦安っ子

【学校教育目標】
郷土を愛する心と夢を育み
未来を拓く人づくり

芦安小学校の合言葉

「やってみよう！見つけよう！広げよう！」

令和7年11月19日 NO.8 校長 松田 晃一



「体験活動がもたらすもの」

朝夕の寒さが日一日と身に染まる時期となっていました。冷たい風と共に、冬の足音が聞こえてきそうな感じもしています。その中、子供たちは様々な校外学習や体験活動を行い、充実した学校生活を送っています。前号でお知らせした「いもほり体験」の後も、市の選管による出前授業や小笠原流礼法の授業、1, 2年生の校外学習、5, 6年生が参加した陸上記録会、学校敷地内の落ち葉はき、そして「芦安小中白峰祭」などなど、多くの活動がありました。

文部科学省は、令和2年度に体験活動がその後の成長に及ぼす影響を分析し、その関連性を明らかにしています。特に、小学生のころに体験活動の機会に恵まれていると、高校生になって自尊感情が高くなる傾向が見られることがわかったそうです。他にも外向性、精神的回復力、将来に対して前向きになるといった項目の得点が高くなる傾向が見られました。

本校における「自然体験活動」をはじめとした多くの体験が、子供たちの自尊感情の高まりにつながることを願っています。

参照：令和2年度 青少年の体験活動の推進に関する調査研究（21世紀出生児総断調査を活用した体験活動の効果等分析結果）報告パンフレット（概要）



芦安小中白峰祭

11月7日（金）に「芦安小中白峰祭」を開催しました。多くの保護者の皆様、地域の皆様に参観をいただき、ありがとうございました。令和4年度から小中一貫教育の取組として、中学校で行われていた「白峰祭」を小中合同で行う形になりました。

小学生は、全校での合唱「世界がひとつになるまで」と合奏「風のとおり道」を披露しました。そして4年生以上は中学生とともに太鼓の演奏を行いました。

太鼓では、新しい試みとして、児童生徒それぞれが少しづつフレーズを考えました。それを講師の宗先生がまとめ、1つの曲に仕上げてくれました。10月に入ってからの取組だったため、練習期間が短く完璧な仕上がりとはいきませんでしたが、『みんなの太鼓』として「勇気」とともに発表するに至りました。

子供たちや担任の先生たちから「楽器を家でも練習している」「くじけそうだったけど、がんばっていた」といった話をたくさん聞きました。見えないところでも、たくさん努力した姿があったこと思います。仲間と心一つにして創り上げる真摯な姿は、見る者的心を打ちます。自分だけでは成し得ないことを、仲間とともにチャレンジしたことで、すばらしい「白峰祭」を創り上げることができました。



学校のようす

行事や活動の様子を
写真で紹介します！



他の行事につい
ては、学校HP
「お知らせ」で
ご覧ください。

【芦安小中 白峰祭】



【陸上記録会】

10月23日、陸上記録会が行われました。芦安、八田、白根地区の小学校6校が集まりました。参加対象は6年生なのですが、本校は少人数のため5年生の参加も認められています。それぞれが自分の目標に向かって全力で挑戦しました。記録の向上だけでなく、「最後までやり抜くこと」「仲間を励ますこと」など、記録会を通して学んだこともたくさんありました。



【1, 2年生校外学習】

10月21日、1, 2年生が校外学習として県立科学館を訪れました。プラネタリウムを見たり、展示を楽しんだり、スライムを作ったり・・・みんなでいろいろな体験を通して、公共施設の利用のしかたや集団行動の大切さを学ぶことができました。午後からは「こどもの国」で元気いっぱい、遊具を使って体を動かしました。

